

令和8年度小・中学校外国語教育充実支援訪問実施要項

西北教育事務所

1 目的 管内の小・中学校における外国語活動及び外国語科の授業において指導と評価の一体化が図られるよう、支援訪問を実施し、外国語教育のさらなる充実に資する。

2 主催 青森県教育委員会

3 期間 令和8年5月7日（木）～令和9年2月26日（金）
※ 希望に応じて随時

4 対象

- (1) 管内小学校 英語専科指導教員及び支援訪問を希望する外国語活動・外国語科を担当する教員
- (2) 管内中学校 支援訪問を希望する外国語科教員

※ 英語専科指導教員は、1回以上活用すること。

※ 外国語活動、外国語科を担当して3年以内の教員は、指導力向上のため、1回以上活用することが望ましい。（希望が多い場合は、初めて担当する方を優先する。）

5 訪問者 西北教育事務所外国語教育担当指導主事
県教育庁学校教育課小中学校指導グループ担当指導主事

6 支援訪問の観点

- (1) 身に付けさせたい資質・能力を明確にした単元計画の工夫について
- (2) 深い学びに向かう外国語による言語活動の充実及びICTの活用について
- (3) 外国語活動・外国語科の指導に当たって課題と感じていること等について

7 日程及び内容

- (1) 参観授業を含む場合は、2単位時間程度とする。

| | | |
|------------------|----|------------------------|
| 授業参観 (45・50分) | 休憩 | 協議及び指導助言 (45・50分程度) |
|------------------|----|------------------------|

- (2) 授業づくりについての意見交流のみの場合は、1単位時間程度とする。（オンライン可）

| |
|--------------------------|
| 意見交流及び指導助言 (45・50分程度) |
|--------------------------|

※ 上記日程は例示であり、内容及び時間は学校の希望に応じる。

8 申込み手続き

支援訪問を希望する場合は、西北教育事務所主任指導主事宛て電話又はメールで申し込む。

※ 学習指導案及びAOMORI ENGLISH MODEL 単元計画シートの提出は求めない。